

もくじ

第1回

説明文・論説文(1)／日本国憲法と政治のしくみ

基話題(1)／作文の書き方……………4

基日本国憲法と政治のしくみ……………15

第2回

説明文・論説文(2)／人権と三権分立

基話題(2)／主語・述語・修飾語……………16

適人権と三権分立……………27

第3回

物語文(1)／身近な暮らしと政治

基場面・登場人物／表やグラフを読み取って書く……………28

基身近な暮らしと政治……………39

第4回

随筆文(1)／公共の施設と仕事

基随筆文の特徴／ことわざ・慣用句・故事成語……………40

適公共の施設と仕事……………51

第5回 総合

第1回～第4回のまとめ 国語編……………52

第1回～第4回のまとめ 社会編……………65

第6回

説明文・論説文(3)／縄文～平安時代

基事実と意見／体験や経験をもとに書く……………66

基縄文～平安時代……………77

第7回

説明文・論説文(4)／自然環境と昔の暮らし

基指示語・接続語／文の基本型・文章の型……………78

適自然環境と昔の暮らし……………89

第8回

物語文(2)／鎌倉～安土桃山時代

基心情と言動／イラストなどを読み比べて書く……………90

基鎌倉～安土桃山時代……………101

第9回

随筆文(2)／伝統文化と今の暮らし

基出来事／類義語・対義語……………102

適伝統文化と今の暮らし……………113

第10回 総合

第6回～第9回のまとめ 国語編……………114

第6回～第9回のまとめ 社会編……………127

第11回

説明文・論説文(5)／江戸～明治時代

基 段落と段落の関係／複数の資料を読み取って書く…

基 江戸～明治時代 ……

139 128

第12回

説明文・論説文(6)／産業発展のきっかけ

基 要点と要旨／言葉の種類(1) ……

適 産業発展のきっかけ ……

151 140

第13回

詩・短歌・俳句・古典作品／大正・昭和～現代

基 詩・短歌・俳句・古典作品／ちがいを見つけて書く…

基 大正・昭和～現代 ……

163 152

第14回

随筆文(3)／歴史から学ぶ政治のしくみ

基 感想・意見／擬声語・擬態語・気持ちを表す言葉…

適 歴史から学ぶ政治のしくみ ……

175 164

第15回 総合

第11回～第14回のまとめ 国語編 ……

第11回～第14回のまとめ 社会編 ……

189 176

第16回

説明文・論説文(7)／世界の国々

基 説明文の主題／立場のちがいをふまえて書く…

基 世界の国々 ……

201 190

第17回

説明文・論説文(8)／日本と世界のつながり

基 論説文の主題／言葉の種類(2) ……

適 日本と世界のつながり ……

213 202

第18回

物語文(3)／日本と国際社会

基 物語文の主題／会話や資料を読み取って書く…

基 日本と国際社会 ……

225 214

第19回

随筆文(4)／国際社会のかかえる課題

基 随筆文の主題／難しい和語・カタカナ語…

適 国際社会のかかえる課題 ……

237 226

第20回 総合

第16回～第19回のまとめ 国語編 ……

第16回～第19回のまとめ 社会編 ……

251 238



随筆文の特徴／ことわざ・慣用句・故事成語

例題

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

筆者は、仲間と集まったとき、ある人から幼稚園時代の悲しい思い出話を聞いた。その子の名前をSちゃんとして、その話を書きとめることにした。Sちゃんはおとなしい男の子である。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

15 10 5

□(1) — 線①「大切な発見」とありますが、どのようなことを発見したのですか。文章中の言葉を使って書きましょう。

□(2) — 線②「そのチャンスが思いがけなくやってきた」について、次の問いに答えましょう。

② 「そのチャンス」とは、どうするチャンスですか。文章中の言葉を使って、三十字以内で書きましょう。

③ 筆者は、このときのSちゃんの気持ちをどのようなものだったと考えていますか。文章中から十六字で探し、はじめと終わりの三字を書きぬきましょう。

□(3) — 線③「このときの残念さ」とありますが、どのようなことが残念だったのですか。次の文の□にあてはまる内容を、文章中の言葉を使って書きましょう。

自分のやりたいことができるせつかくの機会なのに、□こと。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(河合隼雄「明るく元気に」病より)

ポイント

出来事と意見を読み分け筆者の考えをとらえる

- 随筆文とは、筆者が体験したことや見たり聞いたりしたことを意見や感想を交えて書いた文章です。文末表現に注意して、出来事と筆者の意見・感想を読み分けましょう。
- 出来事の部分は、回想（過去に体験したことを思い返すこと）であることも多いので、時間の流れを正しくつかみましょう。
- 意見・感想から、筆者のものの見方や考えを読み取りましょう。

□(4) Sちゃんの話に対して、筆者はどのような感想をもっていますか。

次の□にあてはまる言葉を、文章中からそれぞれ十五字以上二十字以内で書きぬきましょう。

日本の大人たちが、子どもは「明るく元気に」、「みんな一緒に」するべきだと考えることについて、□あと感じ、このような大人たちの態度のせいで、Sちゃんのように、□いのではないのだろうか、同情している。

①		②	
15		15	

□(5) この文章で中心となっている筆者の心情として最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア みんなで明るく元気にすることがよいと思い込んで疑われない日本の社会や日本人に対する違和感。

イ みんなで明るく元気にすることにこだわり続ける日本の社会や大人たちに対するあわれみ。

ウ みんなで明るく元気にしていなくては、自分だけ取り残されてしまうことに対する不安。

エ みんなで明るく元気にしなくては成り立たない日本のあり方をどうにか変えていきたいという決意。

演習問題

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(注) その晩…家の近くで虫の音を聞いた夜。

スーイッチヨ…キリギリスの鳴き声。

ウマオイ…キリギリスのこと。

月に一度の歩く日…筆者は月に一度自然保護運動のために緑地を歩いていた。

(なだいなだ「スーイッチヨは本当にいないか」より)

45 40 35 30 25

□(1)

——線①「ウマオイがいなくなったのだろうか」とありますが、実際はどうでしたか。声が聞こえなかった理由もふくめ、文章中の言葉を使って、四十文字以内で書きましょう。

□(2)

——線②「鎌倉に……思い出してみる」とありますが、その結果どうになりましたか。たとえを使って表している言葉を文章の中から六字で書きぬきましょう。

□(3)

——線③「ぼくは問い返した」とありますが、そのときの筆者の様子として最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 腹を立てている様子。 イ 気になっている様子。
ウ つまらなく思う様子。 エ 悲しんでいる様子。

□(4)

——線④「ちよつとショックな体験だった」とありますが、筆者はその体験からどのようなことを学びましたか。文章中の言葉を使って、三十五字以内で書きましょう。

2

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

五年生の「あたし」の担任は、大好きなシミズ先生でした。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(伊藤比呂美「あのころ、先生がいた。」より)

50

45

40

35

30

□(1)

——線①「先生はしょっちゅう叱ってました」とありますが、「あたし」はそれについてどう感じていましたか。先生が伝えたこともふくめ、文章中の言葉を使って、四十字以内で書きましょう。

□(2)

——線②「ものすごくテレて、きよろきよろしてました」とありますが、それはなぜですか。「クラス」、「新しい先生」という言葉を使って、四十字以内で書きましょう。

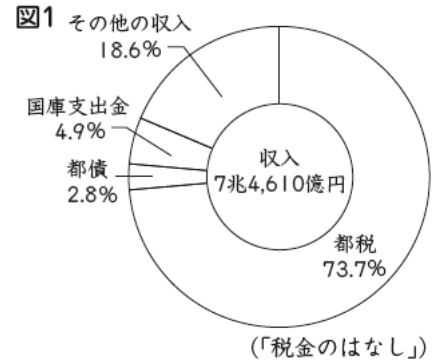
□(3)

——線③「あのシミズ先生の声が聞こえるような気がしました」とありますが、それはどのような気持ちを表していますか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。
ア 新しい先生のやさしさを感じて、うれしく思う気持ち。
イ 先生が変わることが信じられず、受け入れられない気持ち。
ウ 新しい先生がすることにおどろいて、とまどう気持ち。
エ シミズ先生が新しく担任する組をうらやむ気持ち。

2 東京都の税のしくみについて、次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

①わたしたちの税は身近なところで活用されている。東京都の収入の内訳をみると、そのほとんどを②都税がしめていることがわかる。

また、わたしたちが納める税にもさまざまな種類がある。たとえば、収入に応じて納める所得税、会社などの法人の収入に応じて納める法人税、土地や家を所有している場合にかかる固定資産税、商品を買ったときにかかる③消費税などがある。

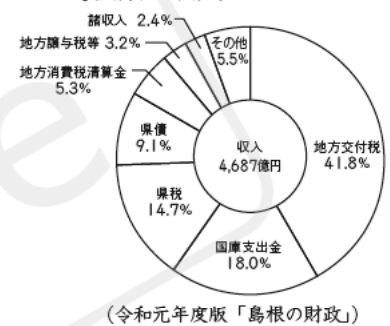


□(1) 下線部①について、税金の使われ方にあてはまらないものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。()

ア 警察 イ 教育(学校) ウ 郵便 エ ごみ処理

□(2) 下線部②について、右の図2は島根県の収入を表しています。図1の東京都の収入の特徴を、島根県の収入と比較して説明しなさい。

図2 島根県の収入



(3) 下線部③について、次の問いに答えましょう。

□① 右の図3は、世界の消費税率

を表しています。図3から読み 図3 世界の消費税率

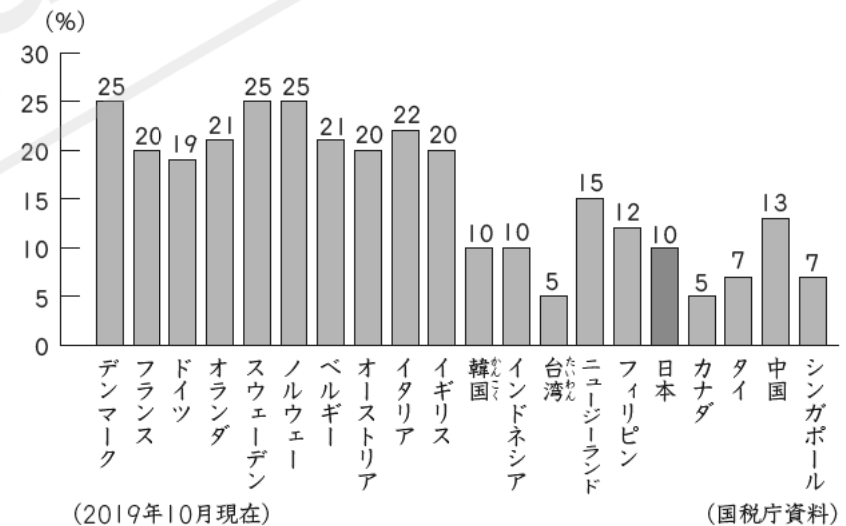
取れることとしてあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。()

ア 日本の消費税率は、タイ、中国の3か国の中で一番高い。

イ 日本の消費税率は、カナダの3倍以上である。

ウ 最も消費税率が高い国は30%を超えている。

エ 消費税率が2けたを超えている国は15か国以上ある。



□② 収入に応じて納める所得税とちがって、消費税の税率を上げることは、収入が低い人にとって負担が大きいという欠点があるといわれています。この理由を、簡単に説明しなさい。

演習問題

1 公共施設^{しせつ}について、さやかさんとゆうきさんが話し合っています。次の会話文を読んで、あとの問いに答えましょう。

さやか：「わたしたちの市に保育所を建設することになったね。」

ゆうき：「そうだね。どうして保育所を建設することになったのかな。」

さやか：「グラフ1を見て。」

ゆうき：「合計特殊出生率が下がってきているね。なぜかな。」

さやか：「(①) からだと思うよ。」

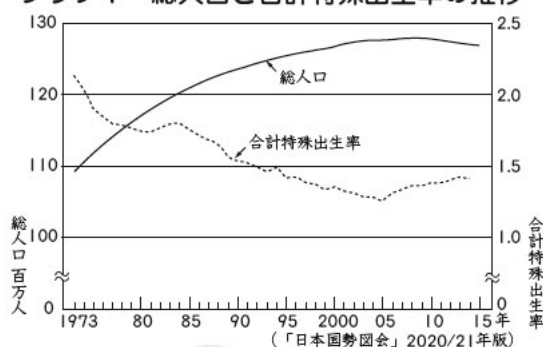
ゆうき：「なるほど。保育所ができることでグラフ2にあるような②働く親の不安を解消しようとしているんだね。ところで今回の保育所の建設のように、地域^{ちいき}の人々の願望はどうやってかなえられるのかな。」

さやか：「市役所に提出された意見が議会に提案され、話し合われるんだよ。」

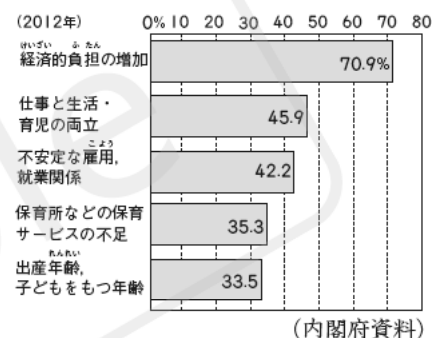
ゆうき：「どうして議会に提案されるのかな。市役所の人たちが決めればいいんじゃないかな。」

さやか：「市議会の議員は、わたしたち住民が (③) から、議会に提案されるんだね。」

グラフ1 総人口と合計特殊出生率の推移



グラフ2 将来子どもを持つときの不安



(内閣府資料)

□(1) 日本の合計特殊出生率（1人の女性が一生の間に産む子どもの平均数）は、グラフ1が示すように現在、1.5を下回っていますが、国の人口が減少しない目安は何人以上だと考えられますか。
()人以上

□(2) 会話文中の (①) にあてはまる内容を、右の資料を参考にして、書きなさい。

()

□(3) 下線部②について、保育所の建設で、なぜ働く親の不安を解消できるのか、グラフ2を参考にして書きなさい。

()

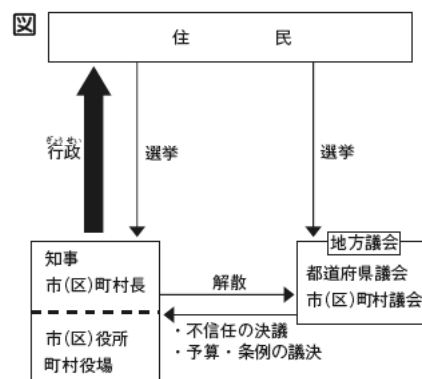
□(4) 会話文中の (③) にあてはまる内容を、右の図を参考にして、書きなさい。

()

資料 初回結婚年齢などの推移

年	初回結婚平均年齢		結婚しない割合	
	男性(才)	女性(才)	男性(%)	女性(%)
1980	27.8	25.2	2.60	4.45
1990	28.4	25.9	5.57	4.33
2000	28.8	27.0	12.57	5.82
2010	30.5	28.8	20.14	10.61
2015	31.1	29.4	23.37	14.06

(「日本国勢図会」2020/21年版ほか)



③ 次のさやかさんとゆうきさん、たくやさんの会話文を読んで、あとの問いに答えましょう。

さやか：「わたしたちのまちに、どんな公共施設があるかな。」

ゆうき：「学校の近くに①児童館があるよね。」

たくや：「公園やスポーツセンターも公共施設だよ。②お年よりのための福祉センターもあるね。」

さやか：「③市役所や市民病院も公共施設にあたるね。」

ゆうき：「どうしてこんなにいろいろな種類の公共施設があるのかな。」

たくや：「そうだね。それぞれの施設を利用する人とその目的を考えてみればわかるんじゃないかな。」

さやか：「地域の人たちが快適にらせるように、わたしたちの税金でいろいろな公共施設をつくったのね。」

たくや：「地域の人が安心してらせるようにするためには、④警察の働きも大切だよ。」

□(1) 下線部①～③の公共施設の説明としてあてはまるものを、次のア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。 ①() ②() ③()

ア 高齢者が健康な生活を送るための施設

イ 市民の生活に関わる仕事をする施設

ウ 子どもが健全に遊ぶための施設

エ 地域の人が本を読むための施設

□(2) 資料1は地方公共団体の収入を表しています。 資料1

資料1中の [] にあてはまる語を書きなさい。



(3) 下線部④について、次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

わたしたちの地域の安全を守るために、警察署はいろいろな取り組みをしている。交通事故を減らすための取り組みもその一つである。

□① 右の資料2は、神奈川県でおきた交通事故の発生件数の推移を表しています。資料2から読み取れることとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。 ()

ア 平成21年の事故の発生件数に比べて、平成30年は半数以下まで減っている。

イ 平成22年以降、事故の発生件数は減り続けている。

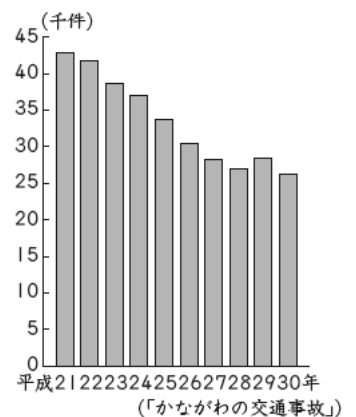
ウ 平成21年からの10年間で、平成28年の事故の発生件数が最も少ない。

エ 平成27年以降の事故の発生件数は30,000件より少ない。

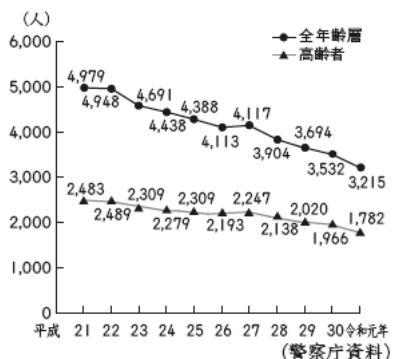
□② 右の資料3を見て、高齢者の交通事故について、「割合」という語を使って、簡単に説明しなさい。

()

資料2



資料3 交通事故死者数の推移



基本問題

1 次のけんたさんとあつこさんの会話文を読んで、あとの問いに答えましょう。

けんた：「『しまつのころ()』って知ってる？」

あつこ：「うん。京都市が出した()だよ。ごみを減らすことを目標にしているんだよね。」

けんた：「そう。ごみの量がピークのときの半分以上になるよう目指しているね。ごみを処理するクリーンセンターは定期的に修理が必要で、そのためには、二つの工場体制で処理できる量までごみを減らさないといけないんだね。」

あつこ：「ごみを減らすさまざまな取り組みがあるよね。この前、スーパーマーケットで、①レジぶくろが有料になっていたよ。これでもごみを減らすためのくふうだよ。」

けんた：「そうだね。②食品ロスも大きな問題になっているね。」

□(1) 会話文中の()に共通して入る、市などの地方公共団体がつくる決まりを何といいますか。
()

□(2) 下線部①について、この取り組みは、資料1中のリデュース、資料1
リユースのどちらにあたりますか。
()

2Rの促進

- ・リデュース…ごみになるものをつくらない、買わない。
- ・リユース…再使用する。

□(3) 下線部②について、食品ロスにつながる生ごみを減らす「3キリ」について説明した次の文中の()にあてはまる内容を、資料2を参考に書きなさい。

「3キリ」とは、食材を(A)きり、
(B)きり、(C)をきる取り組みです。

A() B()
C()

資料2 生ごみ3キリ

- ・冷蔵庫の整理をして食材をチェックする。
- ・残りもののアレンジレシピを試す。
- ・生ごみをぬらさない、しぼる、かわかす。

2 地域の取り組みについて、次の問いに答えなさい。

□(1) 市の情報や防災情報をSNS(ソーシャルネットワーク)で発信したり、災害情報を入手する防災アプリで配信したりしています。このような手段を利用する利点を、簡単に説明しなさい。

()

□(2) 右の資料のような遠隔医療が、地方や離島の病院で使用されている理由を、簡単に説明しなさい。

()

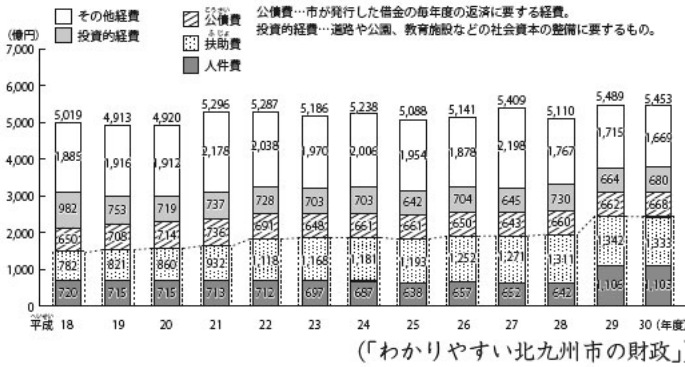
資料 遠隔医療のしくみ



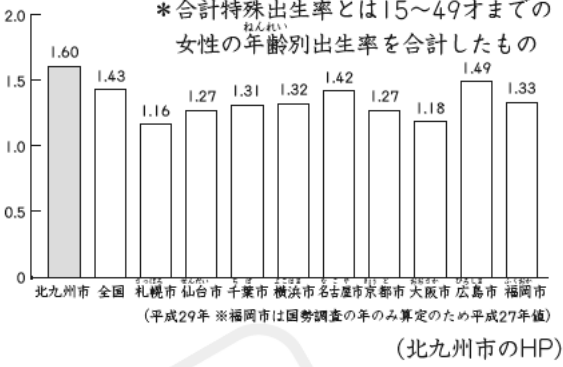
例題 2

ゆうきさんとさやかさんは、北九州市の財政について話をしています。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

資料1 北九州市の支出状況



資料2 主要都市の合計特殊出生率



ゆうき：「資料1を見て。北九州市で、何にお金が使われているかわかるよ。」
 さやか：「本当だ。その他をのぞくと、人件費や扶助費の割合が高いね。扶助費って何だろう。」
 ゆうき：「扶助費は、病気や障がいのある人のための施設運営や、お父さんやお母さんが働いている時間に、子どもを預けるための保育所の運営などにあてられる費用だよ。」
 さやか：「保育所の入所申請をしても簡単に認められないことが問題だって、ニュースで聞いたことがある。働く親にとっては大きな問題じゃないかな。」
 ゆうき：「そうだね。日本では、出生率が下がっている原因の一つだと言われているよね。資料2を見て。北九州市などの主要都市の合計特殊出生率に関するグラフだよ。」
 さやか：「これを見ると、北九州市では、安心して子育てができる環境が整備されているのかもしれないね。」

線部とありますが、資料1と資料2をあわせて見て、さやかさんがこのように考えた理由を、簡単に書きましょう。

① 考え方

- STEP ● 1 資料1から、支出の中でその他をのぞくと、人件費や(①)費の割合が最も高いことがわかります。
- STEP ● 2 会話文からSTEP ● 1の(①)の費用は、社会福祉施設や子どもを預けるための(②)などの運営費用であることがわかります。
- STEP ● 3 資料2から、北九州市では、ほかの都市と比べて、合計特殊出生率が(③)ことが読み取れます。



公共の施設と仕事

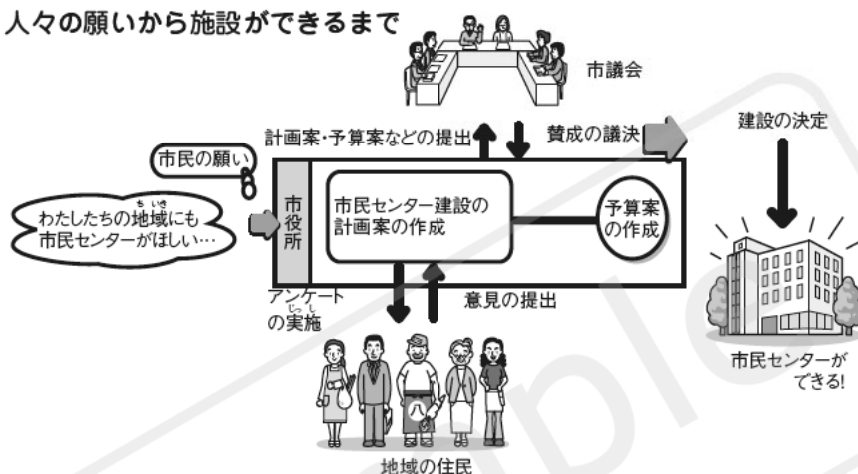
テーマ

わたしたちの身近にあることがらを題材に、地方の政治への理解を深め、身近な政治について学びます。

例題 1

A市に住むけんたさんはお母さんと、家のそばに新しく計画されている市民センターについて話しています。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

人々の願いから施設ができるまで



けんた：「今度、うちの近くに新しい市民センターができるんだって。ぼく、市民センターには図書館をつくってほしいな。」

お母さん：「そうね。今、市でどんなものにするか話し合っているそうよ。」

けんた：「図書館をつくってもらうにはどうすればいいのかな。」

お母さん：「この町に住むほかの人にも聞いてみましょう。みんな図書館をつくってほしいと思っているかもしれないわね。」

けんたさんの意見を^{とど}けるには、どんな方法が考えられますか。国の政治と地方の政治のちがいに注目して、説明しましょう。

① 考え方

STEP ● 1 まず市が、都道府県と同じような(①)の一つであることをとらえます。

STEP ● 2 STEP ● 1の(①)には地域の住民が自分たちの手で問題を解決し、願いを実現していく(②)の原則があてはまることをおさえます。

STEP ● 3 (②)が原則なので、市役所に自分の意見を言うことができることをつかみます。